

地域計画

策定年月日	令和8年2月19日
更新年月日	令和 年 月 日 ()
目標年度	令和17年度
市町村名 (市町村コード)	木更津市 12206
地域名 (地域内農業集落名)	上望陀 (農業集落:上望陀)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	55.36 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	52.43 ha
② 田の面積	49.53 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	2.9 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	— ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	— ha
(参考) 区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	— ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	— ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

平成4年から平成10年にかけて土地改良事業を実施し、大区画基盤整備や用排水路が完了した。水稻を中心に食用とうもろこし、レタス、ターサイ等野菜との複合経営が特徴である。地元の農業法人が主に集落内の耕起、田植え、水管理、防除、除草、収穫・乾燥、出荷といった全作業を受託している。
また、課題として耕作者が減少する中で未整備地区の集積と集約が十分に行われていないこと。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

当地区では、多面的機能直接支払交付金を活用しているが、担い手に更なる農地集積・集約を進め地域の農業生産体制を整備強化し、担い手との協力・役割分担により保全管理を図る。また、地域内の一般住民に対して、保全管理活動が地域を守る活動であることを組織代表者会議、会報及び区内広報等で周知することで、これまで活動に参加されていない人々の参加を促し、保全管理活動の継続や強化を図る。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針

担い手に集積・集約化するとともに担い手の分散錯圃を解消し、今後地域での話し合いを重ね、基盤整備を行うにあたっての判断を行う。

(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標

現状の集積率	21.4	%	将来の目標とする集積率	46.1	%
--------	------	---	-------------	------	---

(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標

担い手への集積・集約化を目指す。

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1) 農用地の集積・集団化の取組

担い手に集積・集約化するとともに担い手の分散錯圃を解消する。

(2) 農地中間管理機構の活用方法

地域の農地所有者、農業をリタイア・経営転換する人は原則として農地中間管理機構に貸し付ける。また、担い手の集約化を検討する場合は、原則として農地中間管理機構へ貸し付ける。

(3) 基盤整備事業への取組

農地の集約化を行いつつ、今後地域での話し合いを重ね、基盤整備を行うにあたっての判断を行う。

(4) 多様な経営体の確保・育成の取組

地域における新規就農者に対し、地域として技術支援などのサポートをおこなっていく。空き農地情報などを関係機関と連携しながら収集し、担い手の確保をおこなっていく。

(5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組

地域での高齢化等により農作業が追い付かないという問題に対応すべく、積極的に農作業委託などのサービスを利用し、農業を維持していく。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

<input type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input checked="" type="checkbox"/> ③スマート農業	<input type="checkbox"/> ④畑地化・輸出等	<input type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input checked="" type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input checked="" type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input type="checkbox"/> ⑨耕畜連携等	<input checked="" type="checkbox"/> ⑩その他

【選択した上記の取組内容】

③規模拡大、作業効率向上の観点から補助事業を活用しスマート農業の導入を検討する。
 ⑦・⑧機械の導入や委託費用、農業用施設の経年劣化による修理や交換費用等が発生することが考えられるため、多面的機能支払交付金の活用可否を保全会に相談をするとともにその他の補助金の活用も検討していく。
 ⑩については、担い手に農地を集約しつつ、低コスト化を図る。また、担い手に負担がかかりすぎないように、農道の管理や草刈り等を地域で協力して行っていく。
 雇用就農を促進し、法人における将来の担い手を確保していく。
 水稻を中心に食用とうもろこし、レタス、ターサイ等の野菜との複合経営を継続して取り組んでいく。
 ⑩農地の追加及び除外をする等の際、地権者と耕作者間で協議し、お互いに合意したうえで決定をする。なお、決定事項は、回覧等で事後報告をすることとする。
 ⑩今後行われる地域計画(案)の確認は、地元代表者が確認することで地元確認と置き換える。
 ⑩年1回の地域計画の見直しについて、事前の申し出等により修正された地域計画変更案等を公表し、公表したことを回覧等で周知し意見を募る形式とする。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 17 年度)				備考
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	
	別紙のとおり								
計	18経営体		29.00 ha	0 ha		50.05 ha	0 ha		

- 注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。
- 2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。
- 3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。
- 4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。
- 5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報を保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

	属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 17 年度)				
			経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図上 の表示	備考
1	利用者	1	水稻等	2.885 ha	ha	水稻等	3.8771 ha	ha	A	
2	利用者	2	水稻等	1.955 ha	ha	水稻等	1.9547 ha	ha	B	
3	認農	3	水稻	0.306 ha	ha	水稻	1.1743 ha	ha	C	
4	認農	4	水稻等	10.81 ha	ha	水稻等	16.038 ha	ha	D	
5	利用者	5	水稻等	0 ha	ha	水稻等	0.951 ha	ha	E	
6	利用者	6	水稻等	3.775 ha	ha	水稻等	5.998 ha	ha	F	
7	利用者	7	水稻等	0.826 ha	ha	水稻等	0.3954 ha	ha	G	
8	利用者	8	水稻	0 ha	ha	水稻	1.2994 ha	ha	H	
9	認農	9	水稻等	0.706 ha	ha	水稻等	8.3254 ha	ha	I	
10	利用者	10	水稻	0.315 ha	ha	水稻	0.3148 ha	ha	J	
11	利用者	11	水稻	0.829 ha	ha	水稻	0.8304 ha	ha	K	
12	利用者	12	水稻	0.795 ha	ha	水稻	0.7255 ha	ha	L	
13	利用者	13	水稻	0 ha	ha	水稻	1.2164 ha	ha	M	
14	利用者	14	水稻	1.375 ha	ha	水稻	1.3413 ha	ha	N	
15	利用者	15	水稻	1.706 ha	ha	水稻	1.4662 ha	ha	O	
16	利用者	16	水稻等	0 ha	ha	水稻等	1.521 ha	ha	P	
17	利用者	17	水稻	1.314 ha	ha	水稻	1.3424 ha	ha	Q	
18	利用者	18	水稻	1.401 ha	ha	水稻	1.2768 ha	ha	R	

上望陀

